連結レバレッジ比率の構成に関する事項(平成29年3月末・確定値)

(単位:百万円、%)

	ı		(単位	:白万円、%)
国際様式 (表2)の 該当番号	国際様式 (表1)の 該当番号	項目	平成 29 年 3 月末	平成 28 年 12 月末
オン・バランス資産の額				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	13,986,460	13,857,457
1a	1	連結貸借対照表における総資産の額	14,095,743	13,987,974
1b	2	連結レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額 ()	-	-
1c	7	連結レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額(連 結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)	-	-
1d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目 以外の資産の額()	109,283	130,517
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額()	43,147	34,722
3		オン・バランス資産の額 (イ)	13,943,312	13,822,734
デリバティ			, ,	, ,
4		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	26,156	26,158
5		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	24,608	22,306
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	12,385	24,804
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関 連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	-	-
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金 の対価の額のうち控除する額()	-	-
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客との トレード・エクスポージャーの額()		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合 における調整後想定元本の額	-	-
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合 における調整後想定元本の額から控除した額()	-	-
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	63,150	73,269
レポ取引等	- ドに関する額		1	
12		レポ取引等に関する資産の額	14,999	17,008
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額()	_	_
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	1,404	1,604
15		つい の		
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	16,404	18,613
	」 シンス取引に		1	13,0.0
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	3,303,214	3,320,886
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額()	2,809,516	2,839,273
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (二)	493,697	481,612
連結レバレ		1	1 23,000	- ,
20		資本の額 (ホ)	828,499	814,649
21	8	総エクスポージャーの額((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (へ)	14,516,564	14,396,230
22		連結レバレッジ比率((ホ)/(へ))	5.70	5.65
				0.00

- (注)1.上記は、平成26年金融庁告示第7号に基づく開示事項です。
 - 2.「国際様式の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会より平成 26 年 1 月に公表された「レバレッジ比率の枠組みと開示要件を定める国際合意文書」における開示様式に記載された項目番号です。